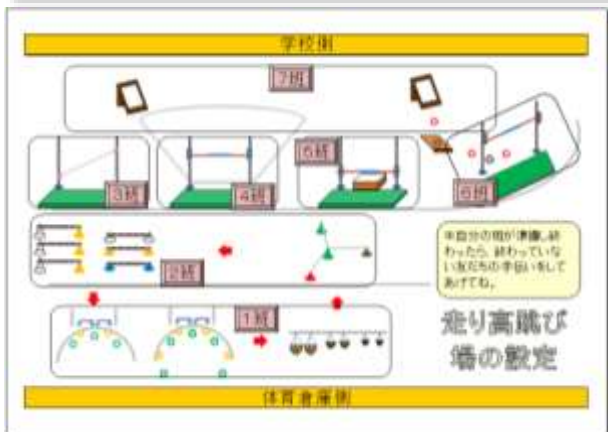
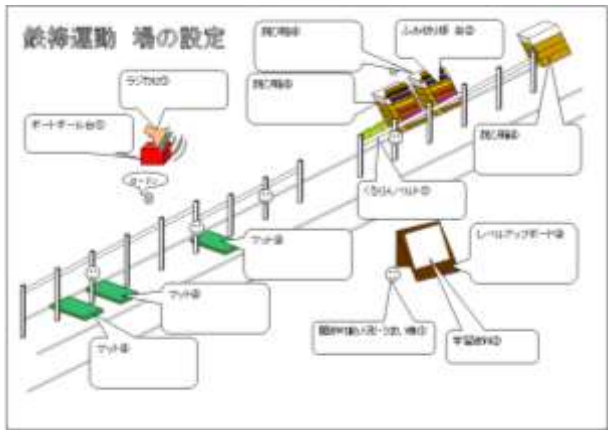


Q-15 場の設定を円滑に行い、活動時間を十分に確保することができるアイデアを教えてください。

A 子どもたちが場の設定を円滑に行うためには、単元の初めにしっかりと説明しておくことが大切です。また、子どもたち自身がどのような場を準備するのかを理解していることが大切です。視覚的な情報を活用し、「どこに」「何を」「どれだけ」準備するとよいのかが分かる資料を提示することも、アイデアの一つでしょう。

例1)場の設定の配布

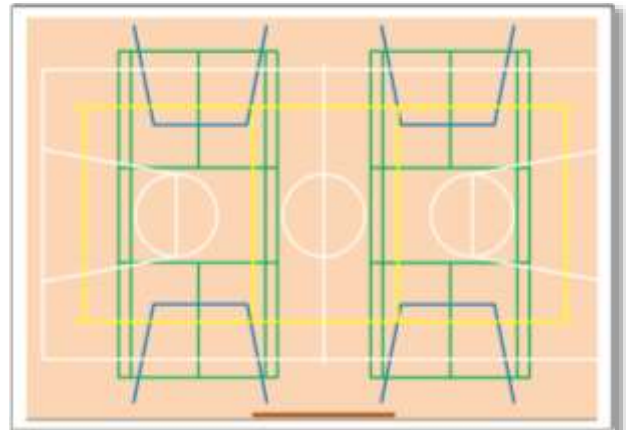


必要な場を図として表します。子どもたちがイメージをもちやすいように、場所、必要な物、数が具体的に分かるような図が望ましいです。

誰がどの用具を準備するのかを決め、吹き出しの中に名前を書き入れたり、グループごとに準備する場を分担しておいたりすることで、自分がどこに何を準備すればよいのかが明確になり、円滑な場の設定ができます。

また、毎回の学習で大幅な場の変更を行わないことも時間を短縮する手立ての一つです。指導者の意図的・計画的な場の設定が大切です。

例2)体育館図の活用



ポスター印刷で、拡大・印刷。



体育館図を作成します。同様にマットなどの用具も作成します。図は鉄製の扉やホワイトボードなどに設置します。マットなどの用具には、裏にマグネットを貼っておきます。本時の学習内容に合わせて用具を体育館図上で動かし、子どもたちが、どこに何を準備すればよいのかを理解できるようにします。

- 活動時間を確保するためには…
- ・場の設定の視覚化
 - ・担当の明確化
 - ・指導者の意図的、計画的な場の設定

が、大切です。